

令和6年度社会福祉法人帯広太陽福社会経営報告

I 令和6年度の事業概要

社会福祉を取り巻く環境は、生活扶助基準の見直しに続き、診療報酬と障害福祉サービス等報酬、介護報酬の改定が同時に行われました。職員への処遇改善等も行われましたが、根本的な対策とは言えません。物価高騰への対応については、事業ごとに臨時的給付はあるものの、燃料費や給食費以外にも大きな影響を受けています。

少子高齢化の影響により、福祉・介護の分野でも慢性的な人材不足が続いております。各施設長を始めとした人事担当者は、いかに離職を少なくし、必要な人材を確保するのか、様々な方法を活用しながら対応に努めてまいりました。職員の処遇改善、離職防止、多様な人材確保、福祉・介護の魅力向上、奨学金の活用等様々な対策に取り組んでまいりました。また、各サービスの状況と福祉介護の魅力を発信するため、各施設での広報紙の発行やホームページ、インスタグラム等の活用により、地域やご家族等からも好評を得ております。

太陽園では、札幌の介護福祉士養成校を終えた外国人留学生を1名採用しており、更に1名の学生に奨学金の貸与を行っております。また、東明寮では、2名の特定技能実習生の採用を進めています。

障害者支援施設光り園施設整備計画にあたっては、建設業者との契約を終え、2月より着工し、令和8年度の完成を目指します。

感染症対策においては、利用者の生活及びご家族の面会等は通常に戻っていますが、インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症、ノロウイルス等についての現場レベルでの対応に変化はなく、特に感染症発生時の通所系サービス（介護保険サービスのショートステイやデイサービス等）での減収が大きいことから、今後も一層の感染予防対策が必要になってくるものと考えます。

事業全般におきましては、利用率の向上は継続課題ですが、法人全体として適正運営に努めてまいりました。

施設別の事業概要では、

光り園は、施設入所支援定員40名のところ40名、生活介護定員40名のところ42名、短期入所定員2名のところ3名、就労継続支援B型定員20名のところ14名、グループホームおおぞら定員20名のところ15名と、入退所により一時的に減員がございましたが、一年間入院者もなく、安定した利用となりました。就労支援では、清掃作業の内容の効率化を引き続き行いました。利用者一人当たりの平均工賃月額は27,594円となっています。入所支援において、重度者支援のための強度行動障害支援者研修の受講を推進し、重度利用者への適切な支援を行い、重度加算の算定やその他各種加算に

より収入増を図った結果、事業活動の当期活動増減差額は 125,444,177 円となりました。

次に、太陽園は、施設サービスの利用実績の主なものとして、特別養護老人ホームでは、定員 110 名のところ 92.8 名（予算 95.0%のところ決算 85.7%）、ショートステイ定員 15 名のところ 8.1 名（予算 73.3%のところ決算 68.2%）、デイサービス定員 30 名のところ 26.0 名（予算 81.6%のところ決算 82.2%）となり、デイサービスにおいてようやくコロナ前の水準に回復することができましたが、太陽園新館の稼働ユニットの調整を行ったことにより、ショートステイは多少の改善傾向ではあるものの、特養のベッド稼働率は前年を若干下回る結果となりました。

また、杜のそらの利用実績は、長期に渡る入院や利用中止などが要因となり、小規模多機能の契約数定員 29 名のところ 26.2 名（2.3 名減）・特養で定員 29 名のところ 28.5 名（予算 97.0%のところ決算 93.9%）と前年よりも低下しており、より一層の稼働率の向上が求められます。

施設経営では太陽園・杜のそら合計で、前年度に比べて大きく回復してはおりますが、当期事業活動収支差額が 55,802,804 円の減となっています。

次に、東明寮は、定員 90 名のところ長期入院者の退所等も重なり平均 88.3 名（前年 91.8 名）の在籍となりました。地域生活移行支援として、居宅生活訓練事業と東明寮独自の通所事業のほか、一時入所、障害者グループホーム「せせらぎ」の運営に取り組みました。また、地域貢献事業として、引き続き大正地区での暮らし安心相談会や地域食堂を開催しました。一方、深刻な人手不足が社会問題化する中、退職職員の補充が難しく 2 月より介護士加算が計上できない状態となりました。

施設経営では、東明寮、せせらぎ合計で、当期事業活動収支差額は 15,094,972 円の増となりました。

なお、全会計における当期活動増減差額が 86,750,956 円の増額により、次期繰越活動増減差額 1,633,383,297 円、純資産 2,796,226,979 円となり、健全な経営を維持しております。

Ⅱ 法人事業経過報告

1 登記事務関係

釧路地方法務局帯広支局に対し、下記のとおり登記を行った。

① 資産総額変更登記 2,760,149,800 円 令和 6 年 6 月 18 日

2 理事会開催関係

第 1 回 令和 6 年 5 月 29 日（太陽園地域交流室）

第 2 回 令和 6 年 7 月 24 日（太陽園地域交流室）

- 第3回 令和 6年 10月9日 (太陽園地域交流室)
 第4回 令和 6年 11月11日 (光り園多目的ホール)
 第5回 令和 6年 12月20日 (太陽園地域交流室)
 第6回 令和 7年 3月28日 (光り園多目的ホール)

3 評議員会開催関係

- 第1回 令和 6年 6月17日 (上帯広農業センター集会室)
 第2回 令和 7年 3月28日 (光り園多目的ホール)

4 法人監事による監査の実施

- 第1回 令和 6年 8月26日 (第1・四半期分) 光り園多目的ホール
 第2回 令和 6年 12月 6日 (第2・四半期分) 光り園多目的ホール
 第3回 令和 7年 3月17日 (第3・四半期分) 光り園多目的ホール
 第4回 令和 7年 5月15日 (第4・四半期及び決算) 光り園多目的ホール

5 実地指導・会計検査等

- ①令和 6年 8月 7日 (光り園以下8事業 十勝総合振興局実地指導)
 ②令和 6年 9月25日 (太陽の家・広野の家 帯広市実地指導)
 ③令和 6年 10月 3日 (杜のそら空床ショート 十勝総合振興局実地指導)
 ④令和 6年 11月19日 (ひなた 帯広市実地指導)
 ⑤令和 7年 1月23日 (杜のそら多機能・特養 帯広市実地指導)

6 経営会議関係

- ①令和 6年 4月 5日 太陽園地域交流室 (常務、施設長ほか)
 ②令和 6年 5月10日 同 上 (常務、施設長ほか)
 ③令和 6年 6月 6日 同 上 (常務、施設長ほか)
 ④令和 6年 7月 5日 同 上 (常務、施設長ほか)
 ⑤令和 6年 8月 2日 同 上 (常務、施設長ほか)
 ⑥令和 6年 9月 6日 同 上 (常務、施設長ほか)
 ⑦令和 6年 10月 2日 同 上 (常務、施設長ほか)
 ⑧令和 6年 11月 1日 同 上 (常務、施設長ほか)
 ⑨令和 6年 12月 4日 同 上 (常務、施設長ほか)
 ⑩令和 7年 1月10日 同 上 (常務、施設長ほか)
 ⑪令和 7年 2月 7日 同 上 (理事長、副理事長及び施設長ほか)
 ⑫令和 7年 3月 7日 同 上 (常務、施設長ほか)

7 役員研修関係

①十勝社会福祉法人経営者懇談会総会

令和 6年 4月19日 とがちプラザ (常務理事出席)

②十勝社会福祉法人経営者懇談会研修会・懇親会 (高橋理事長出席)

令和 6年 8月22日 ふじもり

③十勝社会福祉法人経営者懇談会研修会・交流会 (常務理事出席)

令和 6年11月19日 ホテルグランテラス帯広

8 職員研修等

①新人職員研修 (研修終了後、法人内施設見学)

令和 6年 5月20日 太陽園地域交流室 27名 (常務、施設長ほか)

令和 6年 6月 5日 太陽園地域交流室 11名 (常務、施設長ほか)

②職員永年勤続表彰及び辞令交付式

令和 7年 3月31日 太陽園ダイホール (高橋理事長ほか)

9 職員処遇改善関係

①国の処遇改善制度や給与改善制度を原資に、処遇改善特別手当及び給与改善特別手当を支給した。

②年度末臨時特別手当 (一律1万円 16年目)

10 その他

①法人理事評議員研修交流会

令和 6年12月12日 ホテルグランテラス帯広 (高橋理事長他)

②役職員の情報交流を図るための広報紙「法人だより」を発行し、全職員に配布した。

第33号 令和 7年 1月15日発行